

2017年 プログラム近況報告

ウガンダ キルヤンガ地域開発プログラム

ご支援によりキルヤンガ地域の
子どもたちの生活が改善しています

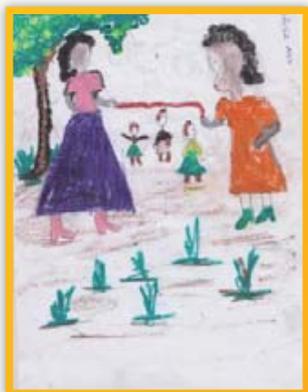


キルヤンガ地域の子どもたちへのご支援に、心より感謝申し上げます。今年の最大の成果は、3,347人のメンバーを擁する129の貯蓄貸付組合を結成できたことです。貸付を受けたり貯蓄を増やせたことで、親が以前よりも子どもたちの必要をまかなえるようになりました。

一方、地域の最も大きな課題は、家庭内暴力を減らすことです。皆さまのご支援によって、子どもに対する暴力が与える悪影響を地域の人々に理解してもらうよう、引き続き取り組んでまいります。この地域の人々を代表して、重ねてお礼申し上げます。

キルヤンガ地域開発プログラム マネージャー
メアリー・ナキガンダ

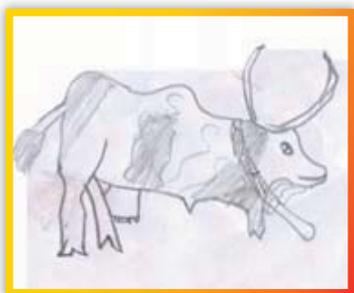
キルヤンガ地域での主な成果



チャイルドの絵「なわとび」
(ジェーン、11歳)

健康状態が改善しました

子どもたちが栄養のある食事をとっています。
100家族と18の学校が、家庭菜園を始めるための研修と支援を受けました。菜園で採れる野菜のおかげで、子どもたちの栄養状態が改善しています。



チャイルドの絵「牛」
(アリング、8歳)

教育を受けました

生徒たちがより良い学習環境で学んでいます。
3つの教室が建設され、60台の机とイスが提供されたことで、子どもたちは以前のように学校で床に座って勉強する必要がなくなりました。また、休み時間に子どもたちが遊ぶための遊具が、18の学校に設置されました。

地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

子どもたちが地域社会の中でより安全に過ごしています。
合計18の子ども保護委員会が地域内の学校に設立され、また、3つの子ども保護啓発チームがキルヤンガ副郡に設立されました。これらの委員会やチームは、子どもの権利と虐待を受けた時の対処方法を子どもたちに教えました。

価値ある存在として尊重され愛情を受けました

子どもたちが地域社会の中で尊重されています。
自分たちが価値ある存在だと自覚できるよう、959人の若者が、自分たちの生活の質に影響を与える課題について、地域社会のリーダーたちと話し合う機会を持ちました。この結果、若者が自分たちの地域社会に変化をもたらす活動に、より積極的に関わることができるようになりました。



チャイルドの絵「わたしの地域」
(ミリア、12歳)

「村落貯蓄貸付組合の活動が始まり、貯金の仕方を学びました。今では、子どもに最低限必要なものは買い与えることができます。」

ジョセフさん
(地域住民、ピンクのシャツの男性)



「子どもクラブで音楽や歌、ダンス、劇などの活動をする中で、自分の才能に気づきました。ぼくたちは、誰もが皆大切な存在なのだ学びました。」

ジャスタス君 (12歳、中央の青い服の男の子)



「子どもの保護の重要性を地域の人々に訴えることができ、嬉しく思っています。私たちは、最も弱い立場に置かれた子どもたちのために行動します。」

ポンジアノさん (子ども保護啓発チームの議長、前列のオレンジのシャツの男性)



「近所の人たちと一緒に栄養について学ぶ研修に参加してから、家族に食べさせるためにいろいろな種類の野菜を育てています。食べきれない分は販売しています。」

ジョセフィーヌさん (地域の母親、黄色のシャツの女性)





チャイルドの絵「サッカー」
(アワリ、12歳)

取り戻した 家族の希望

「両親が困った問題に巻き込まれてから1年半、ぼくたち兄弟は子どもだけで生活しなければならなくなりました。ぼくたち6人の子どもを家に置き去りにして、両親がどこかに行ってしまったのです。探しましたが見つけ出せませんでした。ぼくは突然一家を支えなければならなくなりました」と話すのは14歳のモンディ君です。

「そのような時、ワールド・ビジョンの研修を受けた副郡の子ども保護委員会が、ぼくたちの世話を引き受けてくれました。

ぼくたちは学校を退学していましたが、子ども保護委員会が生活に必要なものと学費を用意してくれたので、学校に戻って勉強することができました。また、家の修理もしてくれました。何よりも嬉しかったのは、委員会の人たちが母を見つけて家に連れ戻してくれたことです。一度は失った希望を取り戻すことができました。父もいつか必ず帰ってくるとぼくたちは信じています。」



モンディ君（14歳、後列の白いシャツを着た男の子）と母親、5人の弟妹



お問合せ先

特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン

電話：03-5334-5351（平日9:30～17:00）

e-mail: dservice@worldvision.or.jp

ホームページ: www.worldvision.jp



プログラム番号
UGA-192491

ウガンダ キルヤンガ地域開発プログラム (UGA-192491)
2016年度 (2015年10月1日-2016年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	42,559,512
前期からの繰越額	-1,405,947
プログラム支援額合計	41,153,565
プログラム支出額	
基礎教育改善プロジェクト	11,727,264
平和構築および子ども保護プロジェクト	11,070,238
食料確保・生計向上プロジェクト	9,965,283
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	8,623,588
プログラム支出額合計	41,386,373
次期繰越額	-232,808

活動内容



基礎教育改善プロジェクト

- ・読み書き計算の能力向上
 - ・ライフスキル*の向上
 - ・教員を対象とした研修の実施
 - ・保護者・地域の基礎教育への理解の促進、サポート改善
- *問題解決、対人関係、計画性など、生きていく上で必要な知識・技術



平和構築および子ども保護プロジェクト

- ・児童婚を防止するための啓発活動
- ・子ども保護に関する対話の促進
- ・暴力から子どもたちを守るための啓発活動



食料確保・生計向上プロジェクト

- ・農業生産高向上と市場性の高い農畜産物の生産
- ・世帯の生計向上
- ・世帯の防災対策の強化



スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- ・手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・チャイルドの定期的なモニタリング
- ・「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
- ・地域の子ども福祉委員会と家庭訪問担当者を対象とした研修